

## 幼年消防クラブによる防火たこあげ

毎年恒例の『防火たこあげ』が1月17日に清水地区、2月5日に吉備地区、2月7日に金屋地区の各保育所で行われました。

これは、町内の幼年消防クラブが行うもので、空気が乾燥し火災が増えるこの時期に、この行事を通じて子どもたちに防火意識を高めてもらおうと毎年開催されています。園児たちが作ったたこには、【ひのようじん】という文字が書かれており、消防署員とも防火についての約束をしていました。



## 地域活性化に向けた協働活動の協定が締結

この度、沼谷地区と和歌山大学農業・農村交流サークル「アグリコ」が農業の振興、地域資源の有効活用、伝統文化の維持継承等の計画づくり及び実践活動に取り組み、元気な地域づくりを目指す協働活動の協定が締結されました。

平成20年度から安諦地域を中心に、和歌山県農業農村整備課の5カ年事業で、学生が持つ斬新なアイデアと行動力を援農支援や地域づくりに活用する取り組みを和歌山社会経済研究所の仲介で、和歌山大学と実施してまいりました。平成22年度に農業・農村交流の自主サークル「アグリコ」が誕生し、地域とサークルという取り組み体制が確立されるなか、沼谷地区との交流が始まり事業終了年度を迎えました。

このことから、今後、地域と学生の息の長い交流で着実な地域づくり・活性化に繋げるべく町長立ち会いのもと、本協定に至りました。

